

長谷川ともかず

市政レポート 2024年11月 vol.5



かわさきほっとらいん



所属委員会：総務委員会 ・大都市税財政制度調査特別委員会 ・港湾審議会委員
・神奈川県後期高齢者医療広域連合議会議員

川崎と共ともに生きる



市制100周年の象徴的事業である花と緑の祭典「全国都市緑化かわさきフェア」が10月19日に開幕し、同時に待ち望まれた富士見公園がリニューアルオープンしました。11月2日からの「川崎愛☆遊びつくす3日間」では、「みんなの川崎祭」や「川崎夜市」などの4大イベントが同時開催され、大いに盛り上がりました。今後も100周年に因んだイベントが目白押しですので、どうぞご期待ください。

今号では、9月2日から10月11日にかけて開催された令和6年第3回定例会における決算審査特別委員会（総務分科会）での私の質問の概要を報告いたします。

総務分科会での長谷川ともかずの質問

計画的かつ効果的な危機管理対策を!!

総合防災情報システムについて (危機管理本部)

【質問】 行政と地域の防災情報の共有と活用を可能にし、災害発生時の市の初動体制の強化や、災害対応力の向上を図るためにも、ITを活用した「総合防災情報システム」の整備は重要です。「総合防災情報システム」の主な機能や各種防災情報伝達ツールとの関連性などについて質問しました。

【回答】 市民の皆様が利用する「川崎市防災ポータルサイト」「かわさき防災アプリ」「メールニュースかわさき・防災気象情報」は、同システムと一体的に開発を行ったことから、様々な緊急情報をシステムと連携して、市民の皆様迅速に配信できる仕組みとなっている。

【要望】 それぞれのツールについて、世代や多様性に応じた効果的かつ的確な防災情報発信の取組を求めました。



備蓄倉庫の適切な維持管理を! (危機管理本部)

【質問】 災害時の様々な応急活動や応急対応に必要な物資を保管する災害用備蓄倉庫について、市内には、市立小・中学校等の避難所175箇所の全てに併設されている分散型の備蓄倉庫が184件あります。倉庫の設置形態や保全等について質問しました。

【回答】 立地の関係により複数の倉庫を設置している避難所もあり、「校庭等に独立して設置している倉庫が155件」、「校舎や体育館に併設された倉庫が24件」、「校舎内の教室や体育館の一部を使用している倉庫が5件」となっている。倉庫に不具合等があった場合は、その都度対応しているが、建物を良好な状態で使用し続けるために、今後は予防保全を検討していく。

【要望】 学校や地域の意見を伺いながら、使い勝手の良い備蓄倉庫の整備に向けて、倉庫の耐用年数や設置時期等を踏まえ、計画的な維持管理を求めました。

川崎夜市について(経済労働局)

【質問】 ナイトタイムエコノミー推進事業の一環として、今年で3年目となる川崎駅周辺で屋台や飲食店を巡るイベント「川崎夜市」について、令和5年度の事業費や執行状況等について質問しました。

【回答】 川崎夜市の開催にあたり、ナイトマーケット実行委員会負担金として950万円の決算額となっている。

外国人観光客の誘致に向けて!(経済労働局)



【質問】 外国人観光客が短時間で市内を観光できるツアーとして、令和5年度に川崎大師における護摩や写経の体験などのインバウンドコンテンツを造成し、販売しているとのこと。課題や今後の取組について質問しました。

【回答】 令和5年度の実施状況を踏まえ、今年度はツアーのプロモーション強化や、着物の着付け体験のオプションを付加するなどの魅力向上をはじめ、新たな体験型ツアーの造成など、コンテンツの充実に向けて取組んでいる。

【要望】 羽田空港に近接する川崎駅周辺の多様な資源や、川崎臨海部、多摩川のポテンシャルを最大限に活かし、より一層の魅力ある観光施策の推進を求めました。

選挙事務のDX化について(選挙管理委員会)



【質問】 選挙事務は適正かつ公正に行われなければならないが、高い信用や信頼性が求められるものですが、選挙事務従事者の負担軽減等を図る上でもDX化は避けられない課題であると認識します。デジタルインフラの強化や普及が進む中で、更なる電子化への取組について質問しました。

【回答】 多くの人員や時間を要する選挙事務について、DX化は事務負担の軽減やペーパーレス化などが期待されることから、今後も投開票関係帳票類の電子データ化など、DX化による負担軽減に向けた取組をより一層進めていく。

国道409号に企業送迎バス乗降場が整備されました!(臨海部国際戦略本部)



【質問】 令和6年3月末に、大師ジャンクション側の下り線に3台分、大師橋駅側の上り線に2台分の企業送迎バス乗降場が整備されましたが、現在、運用開始に向けて調整が行われているとのこと。進捗や課題、運用開始時期等について質問しました。

【回答】 現在、利用見込みの8企業と乗降場の割り振りや運行ダイヤの調整等を行っており、順次、調整が整った企業から運用開始をめざしている。

塩浜3丁目周辺地区の整備計画について(臨海部国際戦略本部)

【質問】 塩浜3丁目周辺地区の中央には、交通の拠点機能として位置付けられている路線バスの営業所があり、*BRTの発着基地にもなっています。今後、交通拠点の効果をより発揮させるための取組等について質問しました。

【回答】 臨海部バス機能の強化に向けて、殿町夜光線へのアクセスを担う市道塩浜26号線の拡幅整備を計画しており、令和7年度の完成をめざし、現在、関係部署が連携をして工事着手に向けた調整を進めている。

【要望】 当該地区周辺には、古くから数多くの公共施設や市有財産が集積しています。長期間使用されていない未利用地や旧市電用地、旧臨海鉄道等の用地のより効果的な利活用を含めて、将来的な青写真をしっかり描き、臨海部の更なる発展や活性化に資する取組を求めました。

* BRT(バス・ラピッド・トランジット)は、連節バスの採用や走行空間の整備などにより、路面電車と比較して遜色のない輸送力と機能を持ち、定時制・速達性を確保したバスをベースとした交通システムです。



プロフィール 元・川崎市職員

「故・飯塚まさよし」市議会議員の後継者



- 1972(昭和47)年生まれ、52歳
- 川崎区大島上町在住
- 妻、長男、長女、次女の5人家族
- 日本大学工学部土木工学科卒業
- 民間企業で15年間、土木・造園工事の現場監督(サラリーマン)
- 川崎市役所で12年間、建設・道路行政に従事(行政マン)

- 2022年8月、川崎市役所を退職し政治家の道を目指す
- 2023年4月、市議会議員選挙(川崎区)初当選

資格

- 1級土木施工管理技士
- 1級造園施工管理技士
- 測量士、ほか
- ロックンロール
- ゴルフ
- ガーデニング

趣味

- 田島小学校 元PTA会長(9年間)
- 渡田中学校 元PTA会長(3年間)
- 市立川崎高校 元PTA会長(3年間)
- 川崎市高等学校区PTA協議会 元会長
- 渡田こども文化センター運営協議会 会長
- 川崎野球協会 副会長・大師支部 支部長
- 全川崎選抜野球大会実行委員会 委員長
- 川崎市相撲連盟 副会長

長谷川ともかず事務所

〒210-0834 川崎市川崎区大島 1-23-4 サイトーハイツ 102
TEL : 044-280-8824 FAX : 044-280-8834
MAIL : hasegawa-tom@an.wakwak.com

各種SNS
運用中!



X(旧Twitter)



Facebook



LINE

